

平成 30 年度 まちづくり懇談会ふれあいトーク 質問要望等経過対応報告一覧（栃木地域：栃木第 6 ・ 7 地区）

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
1	入舟町 1 丁目	【巴波川の洪水対策の進行状況について】 平成27年9月の関東・東北豪雨により、栃木市も甚大な被害がありました。巴波川周辺の入舟町一丁目自治会（常盤橋から下の倭橋まで）も洪水で大きな被害を受けました。今でも大雨になると水位が気になり大変不安です。洪水対策として川の浚渫もまだ行われておりません。 市では、いろいろな工事を行っているのですが、それが私たちの目に見えてきません。自治会の会議においても、「洪水対策事業がどのくらいあり、工事の進行状況はどうなのか？」等の意見がありました。 そのようなことから、対策工事の場所の地図とともに示していただきたい。	【道路河川整備課：TEL 21-2785】 土木事務所では、これまでも堆積土の除去を行っており、今後も現地を調査の上、必要な箇所においては引き続き堆積土の除去行います。 抜本的な洪水・災害対策については、市と県で検討会を設け、対策案の検討を進めているところであります。	【道路河川整備課 TEL 21-2785】 今後とも栃木県で主催している巴波川の浸水対策被害に係る検討会等で提議し、協議してまいります。
2	藪部町 1 丁目	【道路の整備について】 藪部町 1 丁目地内、月歩橋から日進橋間東側堤を広げて車の通行が出来るようにしたい。 東から月歩橋に至る道路は一方通行で南へ抜ける道がなく、突き当りの道路も車のすれ違いが出来ない狭い道で工業高校の自転車通学者も多く朝の時間帯は危険である。この道路が出来ると地域は大助かりです。	【道路河川整備課：TEL 21-2401】 ご要望の、月歩橋から日進橋の区間の東郷堀東側に道路を造ることにつきましては、堀の法面の幅が少ないことに加え、現在東側には新築したアパートが2棟建築されていることから、車両通行を可能にするための用地を確保することが困難な状況であります。 このため、従来の六道墓地から日進橋の区間のなかで解消できる方法としまして、待避所の設置のほか、歩行者の通行の状況にもよりますが、縁石を撤去し車道空間を確保するなどの検討を考えてまいります。 いずれにしましても、このような対策を進めるためには、土地の協力や地元関係者のご協力が必要でありますので、検討に際しましては自治会長を始め関係者の方々とご相談させていただきたいと思います。	【左記回答要旨のとおり】 【担当課：道路河川整備課 TEL 21-2401】
3	藪部町 2 丁目	【道路上の交通標識等について】 最近、市内のバイパスや幹線道路だけでなく、一方通行の狭い道路でも道路上の交通標識白線が劣化、消失化が目立つようになりました。左折、右折、止まれや横断歩道の標識が見えにくいと車の運転に支障をきたすだけではなく、交通事故にもつながります。 特に、小学校や老人センターの近辺では、雨の日や夜間でもはっきり見えるような白線の交通標識がないと困ります。長寿園の周辺は高齢者の運転も多く、危険を感じることもあります。 交通安全協会や警察署との関係もあるでしょうが、交通安全のためには喫緊の課題と認識いただきたいと思います。	【交通防犯課：TEL 21-2151,2152】 交通規制に関する路面表示、例えば横断歩道や停止線、止まれ、速度規制などは警察が所管しており新設や修繕を行っております。そのため、住民の皆様から薄いなどのお寄せいただいた情報は、栃木警察署に対し修繕を要望しております。 また、現在警察が修繕する際は、夜間にライトが当たった際によく光る高輝度の路面表示をしていると聞いております。 いずれにしましても、範囲が広範であるため修繕の対応に苦慮しているとっておりますが、今後も住民の皆様から修繕が必要と思われる箇所の情報や、修繕が必要なところを常に確認し、警察に要望してまいりますので、宜しくお願いいたします。	【左記回答要旨のとおり】 【担当課：交通防犯課 TEL:21-2151、2512】

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
4	菌部町2丁目	<p>【大平運動公園の駐車場等について】</p> <p>週に数回、大平運動公園の駐車場をスポーツのために利用しているが、平日にもかかわらず、朝9時前に行っても駐車場が満車になっていることがある。管理センターに問うと近辺の日立の工場等に勤務している人が多く駐車しているという。1日中駐車しているので、運動やスポーツのために来た人が駐車スペースを探すのに苦労することもある。運動公園を利用する人の便宜を図るためにも、実態を調査したうえで、工場等に無断駐車禁止を申し入れることや利用の時間制限することや、注意書きを掲示するなどの処置をとっていただきたい。また、運動公園を利用する人にも、駐車スペース以外に駐車するなど交通マナーの欠如が多くみられるようになっている。</p>	<p>【公園緑地課:TEL 21-2779】</p> <p>大平運動公園の駐車場について、公園利用者以外の駐車車両があることは市も把握しており、近隣事業所への通勤者と思われる車もあるため、注意看板を設置したほか、事業所へそれらの改善の申し入れを行っております。昨年度においては6回ほど申し入れを行い、事業所から社員へ周知した結果、現在では該当車両は徐々に減ってきている様子が見られますので、今後も継続して対応したいと考えております。また、駐車場が平日にもかかわらず満車になっていることについては、グランドゴルフ等の大会により、多くの利用者が集中したものと思われるので、貸し出しの際に主催者に対しマナーを守り整然と駐車するよう依頼し、多くの方が利用できるよう努めてまいります。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課:公園緑地課 TEL:21-2778〕</p>
5	片柳1丁目	<p>【1丁目地内排水路について】</p> <p>片柳1丁目は戸数530を超える市内有数の自治会であるが近年増々増加している。そのためかインフラ整備が問題になっている。特に近年降雨の際に出水、排水路不備のため一部住民が生活上の不便を生じている。</p> <p>別紙図の通り降雨後の水溜り、側溝の延長要望箇所を記してあるので市として問題解決をお願いしたい。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL21-2408】</p> <p>ご要望の水溜まりについてであります。まず、片柳町 1-29-20 地先につきましては、道路敷が私所有の土地でありますので、市においての対応は難しい状況であります。次の片柳町 1-15-6 地先ですが、こちらにつきましては、平成 28 年の分譲開発時に、開発業者との協議の中で、舗装については行わないこととなってしまったために、碎石による舗装となっております。個人様のセットバックと異なりますことから、当面の間は碎石による補修にて対応してまいります。</p> <p>また、側溝の布設のご要望であります。現在市におきましては、拡幅改良の伴わない狭隘道路等の側溝布設のみの工事はセットバックや将来の拡幅改良等において支障となりますことから、行っておりませんので、ご理解の程よろしくお願いいたします。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課:道路河川維持課 TEL:21-2408〕</p>
6	平井町	<p>【栃木市斎場移転後の跡地利用などについて】</p> <p>標記について、市当局の説明を願いたい。</p> <p>記</p> <p>平成 28 年 8 月 22 日(月)栃木第 6・7 地区「平成 28 年度まちづくり懇談会ふれあいトーク」を開催された際、新斎場の供用開始は、平成 33 年度末頃を目標としているとのことであった。</p> <p>ついては、最近、仄聞するところによると、「いくつかの自治会連合会から市当局に対し陳情書が提出されている」旨、伝え聞くところである。</p> <p>ついては、現時点における新斎場の動向について、市当局の説明を願いたい。</p> <p>なお、平井町の新斎場に対するスタンスは、「来る者は拒まず」であることを申し添える。</p>	<p>【斎場整備室:TEL21-2428】</p> <p>市では現斎場の老朽化や今後の利用者数の増加に対応するため、平成33年度末の供用開始を目標に、南部清掃工場跡への新斎場建設を進めています。</p> <p>現在の状況ですが、ご質問にありますとおり、6月7日に寺尾地区自治会連合会から「栃木市斎場整備の見直しを求める陳情書」が提出されました。内容は、新斎場建設地を平井町(現斎場)に見直すよう要請するものとなり、市としてどう対応すべきか慎重に検討しているところです。</p> <p>なお、平井町自治会の新斎場に対するスタンスにつきましては、大変ありがたく感謝いたします。</p>	<p>【斎場整備室 TEL:21-2428】</p> <p>斎場再整備事業につきましては、寺尾地区自治会連合会や西方地域住民有志から斎場整備の見直しを求める陳情書が提出されたこと、南部清掃工場跡西側において新たに2箇所の土砂災害警戒区域が指定されたこと等から、8月に建設地を再検討することといたしました。</p> <p>しかし、栃木市議会9月定例会において、西方地域住民有志からの陳情書が不採択になったこと、21名の議会議員から再検討を中止し従来の整備計画で速やかに事業を進める旨の申し入れがあったことから、11月に再検討を中止し、新斎場を利用される皆様の安全と安心感の向上を図ることで、岩舟町三谷の南部清掃工場跡での新斎場建設を進めることとしました。</p> <p>なお、平成31年2月に、南部清掃工場跡を新斎場とする都市計画決定をさせていただきました。</p>

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
7	平井町	<p>【水路補修について】</p> <p>1 補修場所 平井町311の西側道路下、平井町356の東側道路下2 補修距離 約20メートル</p> <p>3 補修種別 コンクリートによる水路両端の嵩上げ及び雨水管の大口 径への交換など</p> <p>4 資 料 別添地図、写真参照</p> <p>5 内 容 短時間の大雨や台風などの大量降雨の際、水路は設置 されているが、傾斜地底部のため既存水路では雨水を適正に吸収でき ないため、水路から雨水が溢れだし、同地図丸表示のとおり道路が冠 水する結果となってしまう。 よって、同地図点線表示部分の水路両端 の嵩上げ及び雨水管の大口径への交換などにより水害を防止してい た だきたく、市当局の抜本的な対策と課題解消の見通しについて開示願 いたい。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL21-2408】</p> <p>ご要望の箇所につきましては、昨年自治会長様より同様の話があり、 暗渠部につまりがあるために流れが悪いとのことで、暗渠内を確認し、 土砂の堆積が多くみられましたので、暗渠内の清掃を実施したところ であります。現在は、暗渠部内に堆積土砂等はない状況でありますの で、現状のまま様子を見たいと考えております。また、雨水管の大口 径への交換につきましては、下流側側溝との関係もありますことから、 難しいものと考えておりますので、ご理解の程よろしく願います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 〔担当課:道路河川維持課 TEL:21-2408〕</p>
8	平井町	<p>【市道補修工事について】</p> <p>1 補修起点 平井町1160-3(通称:丸山団地入口)</p> <p>2 補修終点 平井町869-1(七田チャイルドアカデミー:松本宅)</p> <p>3 幅 員 約1.5メートル～約2.0メートル</p> <p>4 距 離 約600メートル</p> <p>5 舗装種別 簡易舗装</p> <p>6 資 料 別添地図(赤線表示箇所)</p> <p>7 内 容</p> <p>別添地図点線表示区間においては一部簡易舗装跡があるものの、経 年劣化による簡易舗装材の剥離や陥没などにより市道がデコボコ状態 で、特に通学や買い物及び高齢者などの生活道路になっている現状か ら、自動車と自転車、歩行者と自転車、歩行者と自動車の離合には幅 員が狭いこともあり、細心の注意をもって利用している現状にある。</p> <p>市当局においては、平井町全域の下水道工事も計画実施されてい るが、当該箇所が下水道工事の対象道路になっているか否か、また、そ の有無にかかわらず補修工事の見通しについて開示願いたい。</p> <p>なお、同地図点線表示区間全域がデコボコ状態ではなく、同状態が 集中している箇所が多くあり、市当局担当課において調査判断の上、 実施願いたい。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2408 下水道建設課:TEL 21-2291】</p> <p>公共下水道整備に対しましては、日頃からご理解とご協力を頂き厚く お礼申し上げます。平井町地内の下水道工事は、平成 25 年度から計 画的に行っているところです。ご要望の区間につきましては、栃木農業 高等学校の正門から北側に約 160mを今年度施工し、舗装は全面施工 いたします。なお、残りにつきましては、平成 32 年度以降に施工する計 画となっております。</p> <p>また、舗装補修工事につきましては、下水道工事の施工区域となっ ておりますので、補修工事はしておりません。しかし、下水道工事まで に数年間の時間がありますことから、下水道工事が実施されるまでの間、 路面が凸凹にならないよう丁寧な補修を心がけ対応してまいります。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 〔担当課:道路河川維持課 TEL:21-2408、 下水道建設課:TEL 21-2291〕</p>
9	参加者 (平井)	<p>【消防署の建て替えのタイミングについて】</p> <p>昭和 40 年というと、現在のものは建って50年くらいかと思います。 耐用年数はどれくらいでしょうか？鉄筋コンクリートならば 50 年は持つ はず。もう少し伸ばしたほうが良いと思いますがどうでしょうか？</p> <p>栃木市の財政は厳しいものになってきていますよね。先送りできるも のはしないといけないといけない。整理して、建て替えについてはよく検 討した方が財政のためかと考えます。</p>	<p>【消防長】</p> <p>耐用年数は50年～60年くらいということだが、消防車両の大型化な どにより手狭になっております。そのため、職員の業務にも支障をきた しています。適正調査をして、建て替えをさせていただくことになった ということなので、ご了解いただきたいと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】 〔担当課:消防総務課 TEL:23-3527〕</p>

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
10	参加者 （菌部町 二丁目）	<p>【避難所について】</p> <p>3年前に大水がありました。避難する場所について、菌部町あたりの年寄りや東郷堀がいっぱいになると長寿園には避難できないんじゃないか、という話になりました。夜避難するのも難しそうです。避難する場所として、夜間等は難しいかもしれないが、栃木女子高校が考えられるが、どうでしょうか？</p>	<p>【危機管理監】</p> <p>避難の場所と併せて避難のタイミングということも考えていかなければならないと考えております。状況が悪くなると、避難したくてもできない状況が発生します。3年前の反省点を踏まえ、まず、できるだけ安全な時期に避難していただけるよう、適切なタイミングで避難勧告を行うことを心がけていきたいと思っております。急な大雨だと、間に合わないという事もあります、ご要望の栃木女子高校は、指定避難所とはなっていますが、市有の避難所と比較すると開設に時間がかかります。出来る限り速やかに避難所が開設できる場所を優先避難所とし、適切なタイミングで避難指示を出すということを考えていきたいと思っております。避難所の場所は順次拡大することも考えており、状況に応じて対応させていただきます。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：危機管理課 TEL:21-2551〕</p>
11	参加者 （平井）	<p>【ふれあいバスの路線変更について】</p> <p>現在、平井町の永野川の土手のところを通っていますが、橋からまっすぐ北の所にきて公民館のところを通り、栃農に向かうような路線の変更について検討してほしいと思っています。平井町には免許を返納する高齢者も増えてきています。市役所に行きましたら、4 月から改正とのことですが、よろしく願いいたします。</p> <p>橋から國學院への道路が狭いというのは、市が道を広げないためだと思われます。國學院の学生も道に広がってしまうので、注意していますが、早急に対応してほしいと思っています。</p>	<p>【生活環境部長】</p> <p>ふれあいバスの件ですが、以前から平井町の中を通ってほしい、という要望は伺っております。栃木農業高校の学生さんのためにも、ということも聞いております。</p> <p>現在、来年度にむけた計画を策定中です。栃木農業高校の部分も含め、検討しております。ただ、バスは相互交通のこともあり、あまり狭い道には対応できないということもありますので、現況の確認をして検討していきたいと思っております。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：交通防犯課 TEL:21-2153〕</p>
12	参加者 （入舟一丁目）	<p>【防災ラジオの活用について】</p> <p>市役所で防災や熱中症などのアナウンスをスピーカーで知らせていますが、雨などが降ると聴こえない。自治会ごとに配布している防災ラジオで流してもらえれば、雨が降っても自治会長ならば知らされるのではないかと思います。防災ラジオを活用してもらえればよいと思います。</p>	<p>【危機管理監】</p> <p>防災無線について、おっしゃるとおり、雨の降っている際や窓を閉めていると聞きづらいということは色々なところで伺います。わかりやすく放送するなど工夫はしているところではありますが、限界があるのも事実です。ですので、ラジオも含め、緊急情報伝達システムということで、様々な手段で情報を伝えています。実際に、緊急時、災害時にはラジオ、ケーブルテレビの L 字放送、防災無線など、様々な手段で伝達しようということになっています。</p> <p>お話の日常的な注意喚起については、ラジオまでは使用していない状況ですが検討していきたいと思っております。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：危機管理課 TEL:21-2551〕</p>

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
13	参加者 （入舟一丁目）	<p>【自転車と歩道の境について】</p> <p>自転車と歩道の分けてある部分が曖昧なところがたくさんあります。おそらく青いペイントが自転車走行の部分かと思いますが、標識がないところや狭いところなど、明確にしてもらえればと思います。</p>	<p>【都市整備部技監】</p> <p>歩行者と自転車の通行区分が明確でないということですが、基本的に青のラインで引いているところは、幅員が確保され、外側のラインにある程度のたまりがあるところとなっています。</p> <p>以前は、歩道は自転車と歩行者両方が通行できていたのですが、今は国の規制により、自転車については歩道を走れない、ということが基本的なルールとなりました。大きな通り、特に往来の多いところ、通学路につきましては、自転車が通る青のラインを引いています。歩道がないような通学路を優先して、緑のラインを引いて、安全に通行できる場所として確保し、安全確保に務めています。ただし、すべての道路について、そのような形をとっているわけではありません。なお、青や緑のラインがない歩道については自転車と歩行者の通行が可能です。</p> <p>自治会の方でも危険箇所があれば道路河川維持課にご連絡をいただければ、できる限り対応していきたいと考えております。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：道路河川維持課 TEL:21-2408〕</p>
14	参加者 （祝町）	<p>【公共な場所にピアノを設置してはどうか】</p> <p>栃木市には文化事業がないので、提案なのですが、市役所の入口、もしくは駅にでもよいので、いらなくなって寄付されたピアノを置いておいて、誰でも弾いてよいという事業をやってはどうでしょうか？</p> <p>北部清掃事務所にたまにあります。市内にピアノを弾く人はたくさんいるんです。市内全体でどこかで音楽をやっている状況になればよいと思います。</p>	<p>【生涯学習部長】</p> <p>ただいまのピアノを置くというご提案ですが、文化振興という面では、歌麿だけではなく、音楽的な面からも振興していく必要がございます。現在やっていることの例で言うと、大平の文化会館ではロビーコンサートをしておりまして、ロビーに置いてあるピアノを気軽に使っていただき、コンサートを開催しています。</p> <p>ご提案の内容ですとピアノの寄付を受付ること、管理をすることも考えなければならないため、前向きな検討させていただければと思います。</p> <p>各文化会館ではホールのピアノを開放して活用する活動はしております。実際にピアノを市役所等に置くとなりますと、音の大きさの問題もありますので、場所については検討させていただければと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：文化課 TEL:21-2495〕</p>
15	参加者 （柳橋）	<p>【土嚢の備えについて】</p> <p>3年前に水害を体験しました。台風 20 号が心配です。自治会長のときに、要望が多かったのは土嚢袋を用意してくれ、ということでした。22 時～23 時くらいまでそういう電話がきました。23 時過ぎに電話したら、土嚢袋はないということでした。また、自分の町内に避難勧告が出ていなかったのも、自主防災組織を利用して避難勧告を回してもらいました。その概要は、平屋に住んでいる人に2階に避難してほしい、という話をしました。次の日、町内をまわったときに、土嚢袋の用意が大事だという気がしました。町会で準備しておくことも必要かな、と思いました。</p>	<p>【道路河川維持課長】</p> <p>市の方では随時、土嚢袋 2,000 体を用意しています。ご依頼があれば、現場にお持ちします。</p> <p>夜の台風の時間ですと、パトロールしている場合もあるので事前にお電話いただければ、ご用意できると思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：道路河川維持課 TEL:21-2408〕</p>
16	参加者 （平井）	<p>【道路整備の進捗状況について】</p> <p>永野川にかかる大柳橋から斎場までの道路についての話です。現在、土地の買収を進めているところかと思っています。朝夕の道路が通勤通学で大変混みあいます。一日も早い完成を望んでいます。道路の拡張の見通しはたっているのでしょうか？</p>	<p>【道路河川整備課長】</p> <p>長年の懸案の事業であります。おかげさまで用地交渉がすすみまして、今年度中には、土地の買収と補償の予算が組まれています。できれば来年度には工事着手をしまして、早期完成にむけて努力していきたいと思っています。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：道路河川整備課 TEL:21-2781〕</p>

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
17	参加者 （祝町）	<p>【使用済み土嚢の回収について】</p> <p>県庁堀に近いので、大雨の際に土嚢袋をもらって役に立ったのですが、使用後置場に困り、しばらく経つと劣化し、そのまま処分をするのは難しいのですが、回収をしていただけないでしょうか？また良い方法はないでしょうか？</p>	<p>【道路河川維持課長】</p> <p>回収については今の所行っておりません。中身が土や砂等で、1 年くらいたつと紫外線に負け、劣化して流れ出てしまうことはあると思います。現在の所は再利用していただくことをご検討いただければと思います。意見があるようであれば検討していきたいと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：道路河川維持課 TEL:21-2408〕</p>
18	参加者 （入舟町一丁目）	<p>【河川の災害対策工事の進捗について】</p> <p>住んでいるのが河の近くなので、周囲の住民の方に工事の進行状況はどうか、ということをつたひ聞かれます。その時に何も回答できないので、対策工事の場所や時期をお知らせいただけないでしょうか？</p> <p>窓口に行けば、工事の地図は示していただけるのでしょうか？</p>	<p>【道路河川整備課長】</p> <p>まず地図等をお示しできなかったこととお詫び申し上げます。県と協議しまして、現在、遊水地等を整備していますが、県と調整して地元の方にどのような工事を実施するか、ということをご提示できるような形で検討させていただければと思います。</p> <p>整備箇所を落とした図面はありますが、地図を外部に示して良いかについても県に協議が必要となります。</p> <p>【建設部長】</p> <p>工事箇所については、基本的にご指摘の部分は、バイパスから北側になる蟹田橋から下流の部分かと思います。巴波川の護岸は明治大正時代のもので、強度が弱く、構造上深く掘りすぎると少しの雨でも裏側の堤防までえぐられてしまう恐れがあります。また、浚渫につきましては、部分的に深く掘ると不規則な水流が発生する恐れもあります。基本的には市内の上流から下流まで均一な流れを保ちたいと考えております。深く掘ることは厳しく、広げることも難しいことを考えると、調整池やため池を活用しながら市内に入ってくる水を調整したいと考えています。</p> <p>大雨の際の危惧については、地元の方からも市長からも重々お話を承っております。その中で、県と密に連絡を取り合いながら対策について取り組んで参りたいと思います。</p>	<p>【道路河川整備課 TEL 21-2785】</p> <p>今後とも栃木県で主催している巴波川の浸水対策被害に係る検討会等で提議し、協議してまいります。</p>
19	参加者 （入舟町一丁目）	<p>【巴波川の補強について】</p> <p>巴波川の護岸の木になっている部分がありますが、本物の木だと費用もかかり、腐ってきてしまうので、擬木等にして補強したらよいのではないのでしょうか。</p>	<p>【建設部長】</p> <p>ご要望かと思いますが、当時は木でやったという事だと思いますが、水にひたっていれば木はもちますが巴波川は普段は水量が少ない川です。また現在は擬木でやっている部分もあります。引き続きよく検討していきたいと思います。</p>	<p>【道路河川整備課 TEL 21-2785】</p> <p>今後とも栃木県で主催している巴波川の浸水対策被害に係る検討会等で提議し、協議してまいります。</p>
20	参加者 （平井）	<p>【巴波川の浚渫について】</p> <p>昨年度のふれあいトークで、50cm くらい掘れると聞きました。多少は掘れると思っているのですが、舟の運行にも支障をきたしているのです、真ん中の方を掘ってはどうか？</p>	<p>【建設部長】</p> <p>ご質問を受けてから、県は約 4 か月位をかけて調査をしました。その調査結果から、掘るのを躊躇しているような状況です。また、真ん中を深く、ということですが、平らに水を流すことが、安全を期する上で重要視しているところです。</p>	<p>【道路河川整備課 TEL 21-2785】</p> <p>今後とも栃木県で主催している巴波川の浸水対策被害に係る検討会等で提議し、協議してまいります。</p>
21	参加者 （蘭部二丁目）	<p>【県道路整備について】</p> <p>二杉橋から、栃木工業に行く上人橋に行く道ですが、車の通行が多いのですが、路肩が不十分。自転車で通らないよう学校からは言うようですが、土日は通っています。そのこの道路の整備というのは、県道なのか改善されていません。</p> <p>永野川沿いの草むらが生い茂っていて、東から西にはみ出ている。県との連携はどうなっているのでしょうか。</p>	<p>【建設部長】</p> <p>県の管理用道路の関係ですが、市の実情を県に繋げていきたいと思っています。市の方でも何ができるか、対応策を検討していきたいと思っています。</p>	<p>【道路河川維持課 TEL:21-2408】</p> <p>路肩については、破損箇所の補修を行い、また、通行に支障となる草は、年に 2 回除草を実施しています。</p>

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
22	参加者 （菌部二丁目）	<p>【社会福祉協議会への協力について】</p> <p>市議員の方や市の幹部の方がおりますので、ぜひお願いしたいことがあります。社会福祉協議会から各自治会あてに、特別会員とか普通会员の協力費を集めてほしい、ということで依頼が来ています。自治会長自身が集めるのと同時に、特別会員になるよう依頼が来ています。年々募金額が減っているということです。これは寄附行為ではなく、会費とのことです。ぜひいろんな形で協力していただければと思います。</p>	<p>【要望のため回答なし】</p>	<p>【福祉総務課 TEL 21-2201】</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>社会福祉協議会は、地域福祉の推進になくてはならない団体ですが、その運営には、市民の皆様方の協力が欠かせないものであります。</p> <p>市としても、補助金等で運営を支援しておりますが、市議会議員や市職員も、住居地の自治会を通じて会員になるなど、それぞれに協力しているものと思います。</p> <p>今後につきましても、社協からの依頼に応じて、様々な形で協力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
23	参加者 （錦町）	<p>【洪水のあとの土砂の除去について】</p> <p>確認をしたいのですが、2015 年 9 月に洪水があって、被害を受けました。錦町だけのことを言えば、市道の横に雨水排水用の側溝ができています。その中に、洪水のあと、10cm くらいの土砂が溜まっています。その除去を市としてやっていただけるのかどうか。</p>	<p>【道路河川維持課長】</p> <p>道路の側溝については、市といたしましては、市民の方々特に自治会の方々をお願いしているのが実情です。まずは道具として側溝のふた挙げ機やスコップの貸し出し等をしています。事前に現場にお持ちして、土嚢袋につめていただいたあと回収しに行きます。愛護会を通して、わずかなお茶代程度ですが出させていただいています。</p> <p>なかなか高齢で蓋が持ち上がらないですとか、暗渠で蓋がなくどうしてもできない部分につきましては、市が請け負っている部分もございます。</p> <p>市民の方のボランティアを原則としている状況ではございますが、側溝の状況により対応はさまざまかと思っておりますので、まずは道路河川維持課にご相談していただければと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：道路河川維持課 TEL:21-2408〕</p>
24	参加者 （錦町）	<p>【ハザードマップの更新時期について】</p> <p>2015 年にハザードマップができているが次の更新はいつでしょうか？</p>	<p>【危機管理監】</p> <p>ハザードマップにつきましては、お話にあったとおり直近のものは平成 26 年に作成したものとなっております。平成 27 年に災害がございまして、各河川の管理者が、浸水想定区域の見直しを行っております。国の管理する河川については昨年 7 月に、また県が管理する河川については昨年 12 月と今年 6 月に見直しの公表がされています。</p> <p>現在、それらと重ね合わせながら栃木市としてのハザードマップをまとめている状況です。また、実際の浸水被害の状況を反映すべきでないか、というご意見をいただいています。今後、状況の確認の作業を自治会長さんに依頼し、年度内には作成をし、全世帯に配布させてもらえればと考えています。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：危機管理課 TEL:21-2551〕</p>
25	参加者 （錦町）	<p>【議会の議事録について】</p> <p>6 月に本会議の内容を見ましたが、質問についての応答の欄が出ていません。これは私の見方が悪いのでしょうか。</p>	<p>【総務部長】</p> <p>議会事務局にかわり、回答させていただきたいと思います。6 月議会の議事録が HP にあがっていないという件ですが、6 月に行われた議事録については次の議会の始まる 9 月にはアップしているということで聞いております。</p>	<p>【議事課 TEL 21-2505 】</p> <p>本会議の会議録につきましては、次の定例会開会前日までにホームページにアップしております。また、各常任委員会会議録につきましては、調整ができ次第、ホームページにアップしております。</p> <p>閲覧方法が不明な場合は、議会事務局までお問い合わせください。</p>

No.	自治会名	質問要望要旨	回答要旨	経過・対応報告
26	参加者 （泉町）	<p>【財源の確保について】</p> <p>市の平成 25 年に作成した総合計画によると平成 29 年度には歳入が減っていくということになっています。市長が掲げている 10 の約束、は素晴らしいが、いずれもコストがかかるものであります。今までの財政状況にコストがかかるのか、それは無理ではないか、と単純に考えます。コストを補うための安定的な歳入増については、農商工の連携による市の活性化ということが資料に書かれているが、歳入をどう確保するのか、ということ伺いたと思います。</p> <p>定住人口・交流人口増のようなことを絡めないと説明がつかないのではないかと思います。</p> <p>コストが増えていき、歳入が減っていくときに、この市内でお金を生み出すことは難しいのではないかと思います。自らお金を生み出すような事業をやっていかなければならないのではないかと考えます。稼げるような土壌をつくっていくことを考えていただきたいなと思います。</p>	<p>【財務部長】</p> <p>歳入と歳出の話ですが、本市におきましては財政状況が厳しくなるといことが想定されています。今年の 3 月に財政自立計画というものを策定したところです。そのなかで財政健全化のためには歳入を確保することと歳出を抑制することが重要となっております。</p> <p>特に歳入の確保の面では、市税収納率の向上をはかろうとしております。また消費税のアップにかかる使用料、手数料の見直しをしていく予定です。</p> <p>更に未利用資産売却や貸付による活用をしたり、農商工の連携をはかり市税の増収をはかってまいります。</p> <p>歳出の抑制につきましては、職員数の適正化をはかり人件費を抑制していき、内部経費の縮減、また、行政評価による事務事業の重点化・効率化を図りたいと考えています。加えて公共施設が増えていますのでの集約化を行うとともに、現在取り組んでいる大型事業につきましては事業の圧縮などを考えていきたいと思っています。</p> <p>【市長】</p> <p>将来の財政がどうなっていくか、というのは皆さんも心配されていますし、喫緊の課題であると考えています。医療費等も増えてくることは確実ですので、市民サービスを低下させず、維持していく、ということをしなければなりません。まずは、個々の税金を外に出さない工夫をしないといけないのではないかと考えています。ですからできるだけ中での経済の循環をはかっていく。外からお金をもってくる方法として農業があります。首都圏農業なので、都会のお金をここにももってくるのが出来ます。</p> <p>また、農商工の連携のお話ですが、食品関係、ドレッシングの工場の企業が千塚の工業団地に入っております。地元で玉ねぎを生産する営農集団が出来たので、企業に玉ねぎを購入してもらい地元のものを使ったドレッシングができるかもしれません。また、納豆工場ができ大豆が使われたりすることで農商工の連携ができるため、そういったことで税収を増やしていこうと考えて取り組んでおります。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：財政課 TEL:21-2321〕</p>
27	参加者 （蘭部町四丁目）	<p>【栃木市の名物をつくってはどうか】</p> <p>提案なのですが、栃木市にお金をおとしてもらうには、観光ということに力を入れていると思うのですが、名物がないと思います。栃木市独自の名物・食べ物をつくる、ということが出来れば観光客が少しでも長く市ににいるということになると思います。地元の飲食店組合とか若い飲食を始めた方々と話し合って名物をつくってはいかがでしょうか。</p> <p>また、商店街が 6 時には閉まってしまいます。6 時以降に賑わう何か考えていただければと思います。</p>	<p>【産業振興部長】</p> <p>貴重なご意見ありがとうございます。栃木の名物については長年考えてきたところです。現在「栃木江戸料理」というものを開発しまして、根拠があるもので栃木市を売り出したいということで開発しているところです。地域のみなさんに定着しているか、というとまだ周知徹底されておりません。私たちも食という部分が人と引き寄せる力があるということは認識しております。ある統計で日帰りの客が 85 人が来てくれると、定住人口 1 人分の消費額とイコールになるそうです。食を売りにして交流人口を増やすということに積極的に取り組んでいこうと考えています。</p> <p>また、全国的なアンケートで栃木で一番何が有名かという、いちご、ということだそうです。生産者と商品を提供する側との連携を強めて何か起爆剤となるものをつくっていきたいと思っています。少し時間がかかるかも知れませんが期待をもていただければと思います。</p>	<p>【左記回答要旨のとおり】</p> <p>〔担当課：観光振興課 TEL:21-2373〕</p>